

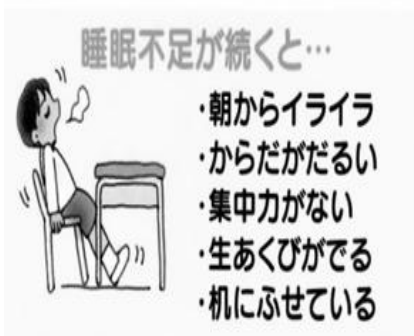
- ③毎朝、運動場や体育館を走る「ランランジャンプタイム」は、基礎体力の向上と、継続して体を鍛える習慣づけを目的に行っています。

<実践のひとつ 全校 ランランジャンプタイム>

朝学習の前の時間を利用して、登校した児童から率先して体育館か運動場を走ります。体育館の場合、高学年は6周、低学年は4周、運動場の場合は、高学年3周、低学年2周が目安となっています。今年は縦割り班を利用して、赤青白黄の4つの班で、競い合って取り組んでいます。

規則正しい生活習慣の確立に関わる取組

- ①毎月の生活チェックウィークでは、ご家庭の協力を得ながら、決められた項目について生活の習慣をしっかりと身につけるように働きかけています。



「早ね・早起き・朝ごはん」は脳科学の分野でもその重要性が立証されています。本校でも1時間目から顔色が優れなかったり、授業に集中しきれなかったりするお子さんに事情を聞くと、朝ご飯を食べていないという返答がよく聞かれます。最近では、毎朝食べている朝食の中身の充実を呼びかける動きも活発化してきています。

- ②「そろえる」をキーワードに年度の初めから、下駄箱や教室のロッカーの整理など、そろえることで気持ちを引き締め、学校生活をよりよくしていこうという取組を全校で行っています。

6月後半からは「時間をそろえる」の意識を定着させるため、朝学習の取りかかりや1時間目の開始時刻を守り、節度ある生活リズムを全校で作っています。



<実践のひとつ 一年生 朝学習>
七月十四日(火)の朝学習の時間です。一年生の取りかかりが、全校でも一番早いので、この日はその様子を、上の学年の先生方が参観しにきました。
一年生は十五マスの計算を素早くし、できた人からタイムを記録していきます。計算のマス数は違いますが、この取組は全校が同じ流れで毎朝行っています。